



第

13

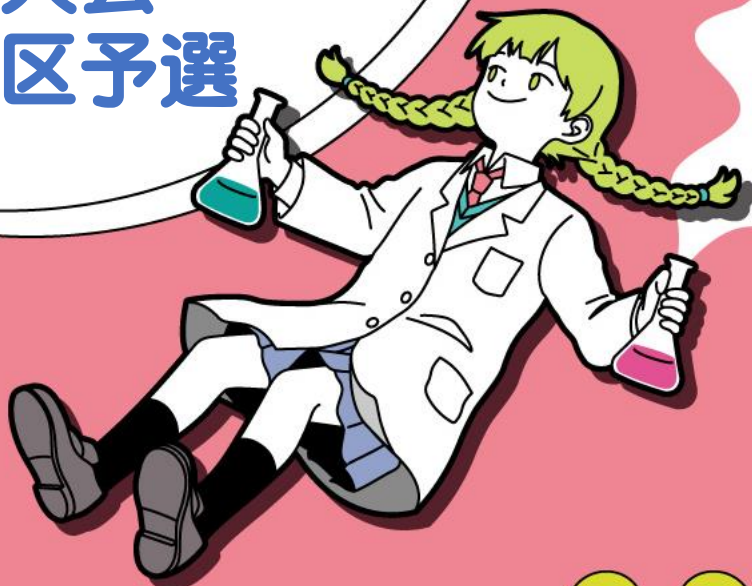
回



つなごう友情の絆
広げよう科学のこころ、

科学のジュニア 甲子園

沖縄県大会
島尻地区予選



日時

令和7年7月29日(火)

9時30分～11時30分

場所

島尻教育事務所 2階
第1研修室



イメージキャラクター「アッピン」

1・2年生の3名1チームでエントリー！
地区予選を突破し、沖縄県大会出場へ！
県大会で優勝・準優勝のチームは12月に
兵庫県で開催される全国大会へ派遣！！



科学の甲子園ジュニア



国立研究開発法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

お問い合わせ先

島尻教育事務所 科学の甲子園ジュニア
地区大会事務局 TEL098-998-4416
e-mail:maehanak@pref.okinawa.lg.jp
公式ホームページ: <https://koushien.jst.go.jp/koushien-jr/>

「第13回 科学の甲子園ジュニア」 島尻地区代表選考会開催要項

島尻教育事務所

1 目的

科学好きの裾野を広げるとともに、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人材を育成することを目的として「科学の甲子園ジュニア全国大会」が開催される。

本会は、全国大会沖縄県代表を選考する「第13回 科学の甲子園ジュニア沖縄県予選大会」に出場する地区代表チームを選考することを目的とする。

2 主催 沖縄県教育委員会

3 共催 沖縄県理科教育研究会、沖縄県数学教育研究会

4 日時 令和7年7月29日（火） 9:30～11:30（受付 9:15）

5 場所 島尻教育事務所 2階 第1研修室

6 日程

司会：本所指導主事

時 間	事 項	内 容	備 考
9:15～9:30	受 付		
9:30～9:40	開会式	1 はじめのことば…司会 2 所長あいさつ……所長 3 連絡、諸注意……担当 4 おわりのことば…司会	終了後、競技者退席
9:40～9:45	諸準備	競技会場準備 問題配付 競技者は準備（筆記用具、トイレ等）	競技者は2階ロビー または第2研修室で待機
競技開始1分前		競技者は競技会場に入場・着席	
9:45～10:35	筆記競技 (50)	※競技時間は50分	終了後、競技者退室 →ロビーへ移動
10:35～10:50	筆記競技回収 実技競技準備	問題用紙・解答用紙・メモ用紙 回収	
競技開始1分前		競技者は競技会場に入場・着席	
10:50～11:20	実技競技 (30)	協働による課題解決（当日提示）	
11:20～11:30	閉会式	1 はじめのことば…司会 2 諸連絡……………担当 3 おわりのことば…司会	
11:30～	解散		

7 出場チームの構成について

(1)学 年：出場チームは単独中学の1・2学年の生徒で構成する。

(2)競技人数：1チームあたりの人数は3名とする。

(3)チーム数：原則として、1校2チームまでの出場は可能とする。複数の場合、チーム名称はA・Bと区別する。

8 競技種目

	競技時間	競技得点	備 考
筆記競技	50 分	50 点×5 題＝250 点	数学と理科の中から知識を問う問題及び知識の活用について問う問題を出題。各科目の枠を超えた複合的な問題が出題されることもある。
実技競技	30 分	1 位 150 点 2 位 100 点 3 位 50 点	協働による課題解決（詳細は当日説明します。）

9 競技のルール

- (1) 筆記競技はチームで協働し、相談したり、問題を分担したりするなどして解答してよい。
実技競技は協働して行う。ただし、競技途中でのメンバーの交代は不可とする。
- (2) 競技中は他チームとの交流や他チームの解答を覗くことは不可とする。
- (3) 図書や電卓、インターネット接続や携帯電話等を通じた外部との接触は不可とする。

10 沖縄県予選への派遣について

競技の結果、上位2チームは令和7年8月22日（金）に行われる沖縄県予選大会に派遣する。
ただし、地区代表選考会から県予選大会へのメンバーの変更は原則として認めない。

11 参加申し込み要領

別添の『【様式1】（学校名）出場チーム登録書兼誓約書（R7 島尻地区大会）』[エクセルファイル] に必要事項を入力し、公印入りのPDFにて下記担当者（前花）まで令和7年7月9日（水）までにメールで申し込む。

※様式は、下記のドライブよりダウンロード可
（QRコードからもアクセス可）

https://drive.google.com/drive/folders/1IXhvvBwEkQYXyGFck6GMd_XUfn-TpkPi



12 新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ等の感染防止対策等について

- (1) 大会の開催においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、手指消毒液の準備、会場の換気、座席の配慮等の対策を講じる。
- (2) 次の項目に該当する場合は参加を控えてください。
 - ①発熱の症状がある方（体温37.5度以上）
 - ②風邪の症状や倦怠感のある方

13 その他

- (1) 競技会場には、原則として、競技者及び引率教師以外立ち入り禁止とする。
- (2) ごみは持ち帰ること。
- (3) 自然災害や事故等により大会開催及び当日の日程継続が困難な場合は、運営委員（島尻教育事務所担当者）が決定・指示を行い、参加者の安全確保に努める。
- (4) 引率者は参加チームの所属校の教諭とする。
- (5) 出場する生徒は自校の制服を着用して競技に参加する。
- (6) 水分補給のための飲み物は各自準備する。

□この件の担当
指導班

主任指導主事：前花 和秀

TEL:098-998-4416 FAX:098-998-4131

メール:maehanak@pref.okinawa.lg.jp

島教第 479 号

令和 7 年 6 月 5 日

管内市町村教育委員会教育長 殿

管内中学校長 殿

教育庁島尻教育事務所

所長 石嶺 真哉

(公印省略)

「第 13 回 科学の甲子園ジュニア」島尻地区代表選考会の開催について（依頼）

時下、貴殿におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より本教育事務所の事業に御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、みだしのことについて、下記の日程で「第 13 回科学の甲子園ジュニア」島尻地区代表選考会を開催いたします。

つきましては、別添の「第 13 回 科学の甲子園ジュニア」島尻地区代表選考会開催要項を御確認の上、参加希望の学校は下記の要領でお申込みいただきますようお願いいたします。

各市町村教育委員会におきましては、本件について御承知おきください。

記

- 1 開催期日 令和 7 年 7 月 29 日（火） 9:30～11:30（受付 9:15）
- 2 開催場所 島尻教育事務所 2 階 第 1 研修室
- 3 申込要領 別添の『【様式 1】（学校名）出場チーム登録書兼誓約書（R7 島尻地区大会）』
[エクセルファイル]に必要事項を御記入の上、下記担当者までメールでお申し込みください。
- 4 申込期限 令和 7 年 7 月 9 日（水）
- 5 持ち物 筆記用具、飲み物
- 6 旅 費 各学校にて対応願います

☐ この件の担当

指導班

主任指導主事：前花 和秀

TEL:098-998-4416 FAX:098-998-4131

メール:maehanak@pref.okinawa.lg.jp

第13回科学の甲子園ジュニア沖縄県大会 実施要項（案）

科学好きの裾野を広げるとともに、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人材を育成することを目的として、全国の中学生在が都道府県を代表して科学の思考力・技能を競う「科学の甲子園ジュニア全国大会」が開催されます。その沖縄県代表を選考するのが本予選となります。

1 目 的

理科、数学などにおける複数分野の競技に協働して取り組むことを通じて、科学の楽しさ、面白さを知り、科学と実生活・実社会との関連に気付き、科学を学ぶことの意義を実感することができる。

2 主 催 沖縄県教育委員会 科学の甲子園ジュニア沖縄県大会実行委員会

3 共 催 沖縄県理科教育協会

4 地区予選及び県大会の日時・開催場所

(1) 地区予選開催予定日及び選出代表チーム数

各地区代表の選出については、各教育事務所主催で令和7年7月22日～8月8日までの期間に開催し、各地区の代表チームを選出する。開催会場は各教育事務所で定める。

【各地区開催予定日】		【選出代表チーム数】
国頭地区	令和7年7月24日（木）	2
中頭地区	令和7年7月23日（水）	4
那覇地区	令和7年8月4日（月）	4
島尻地区	令和7年7月29日（火）	2
宮古地区	令和7年7月25日（金）	2
八重山地区	令和7年7月28日（月）	2

(2) 沖縄県大会

令和7年8月22日（金）【10：00～15：55】 開催会場：沖縄県立総合教育センター 多目的研修棟

① 大会日程

9：40	～	10：00	(20分)	受付
10：00	～	10：15	(15分)	開会式
10：15	～	10：30	(15分)	筆記競技準備・説明
10：30	～	11：30	(60分)	筆記競技
11：30	～	11：40	(10分)	解答用紙回収
11：40	～	12：40	(60分)	昼食・休憩
12：40	～	13：00	(20分)	実技競技準備・打合せ
13：00	～	15：00	(120分)	実技競技（説明、作成及び試行、競技）※実技競技要領参照
15：00	～	15：15	(15分)	休憩・アンケート回答
15：15	～	15：35	(20分)	選手交流（チーム紹介・振り返り）
15：35	～	15：55	(20分)	表彰式・閉会式

② 開会式及び閉会式の式順

【開会式】10：00～10：15 進行：教育事務所指導主事

- | | |
|--------------|-------------------|
| (1) はじめのあいさつ | 進行 |
| (2) 主催者あいさつ | 県教育庁義務教育課学力向上推進室長 |
| (3) 激励のあいさつ | 沖縄県理科教育協会 |
| (4) 諸連絡 | 県教育庁義務教育課担当主事 |

【閉会式】15：35～15：55 進行：教育事務所指導主事

- | | |
|--------------|-------------------|
| (1) はじめのあいさつ | 進行 |
| (2) 表彰式 | |
| ① 成績発表 | 県教育庁義務教育課学力向上推進室長 |
| ・筆記競技の順位発表 | |
| ・実技協議の順位発表 | |
| ・総合順位の発表 | |
| ② 賞状授与 | 県教育庁義務教育課学力向上推進室長 |
| ③ 講評 | 県立総合教育センター理科研修班長 |
| (3) 閉会のあいさつ | 進行 |

5 出場チームの構成

- (1) 学 年：出場チームは沖縄県内の各地区を代表する中学1、2学年の生徒で構成する。
- (2) 競技人数：出場チームの競技人数は3名とする。
- (3) チーム編成
 - ① 各地区予選大会に参加する1校あたりの出場チーム数については各地区で定める。
 - ② 原則として、チームは同じ学校の生徒で構成する。ただし、同一校において3名で1チームを編成することが難しい場合は、複数校の合同チームも認める。今県大会は研究団体、サイエンスクラブのオブザーバー参加を認める。(以下(4)に関連)
 - ③ 県大会に参加する1校あたりの出場チーム数は2チーム以内とする。1校から2チームが出場する場合は、名称をA、B…と区別する。
 - ④ 地区大会から県大会及び県大会から全国大会のメンバーの変更は原則的に認めない。
(ただし、転校・傷病等やむを得ない事情で変更を希望する場合は、早めに事務局へ申し出ること)
 - ⑤ 体調不良等による欠員が生じ、3人でメンバーが編成できない場合は、3人以下での出場も認める。
ただし、実技競技において競技を実施できる人数を満たさない場合には、実技競技を「失格」とする。
- (4) 学校以外の研究団体等のオブザーバー出場について
 - ① 団体の出場要件として、国の機関、地方公共団体やそれに準ずるもの、社団法人、社会教育団体に該当する営利意図を持たない団体であること。(例：大学・公立の高等専門学校等の研究機関が主催する研究団体、地方自治体が主催する無料塾等の団体やサイエンスクラブなど)
 - ② オブザーバーとして参加するチームは、他の参加チームと同様に競技に参加し、得点も記録されるが、最終順位には含まれないため、全国大会への出場権は付与されない。表彰対象チーム(以下9 表彰を参照)と同等の得点が記録された場合、参考記録として発表する。
 - ③ 参加申込にあたり、団体の代表は、事前に保護者及び生徒が所属する学校長に参加の承諾を得るものとする。(様式1「出場チーム登録書兼誓約書」および別紙「委任状」を提出)

6 大会出場登録について

- (1) 提出書類

地区代表に選考されたチームは各教育事務所を通して以下の書類を提出する。

 - ・様式1「出場チーム登録書兼誓約書」
複数校からなる合同チームは学校数分作成し、それぞれの学校長の承認を得る。また、同一校から2チーム出場する場合はA、Bに分けて作成する。
 - ・別紙「委任状」
学校以外の研究団体等が出場する場合にのみ、様式1に添付して提出する。
- (2) 提出書類の記載方法について
別紙「科学の甲子園ジュニア沖縄県大会」出場登録提出書類の記載要領」を参照。

7 競技の種類

- (1) 地区予選：筆記競技(競技時間：60分、競技得点：50点×5題=250点)
筆記競技は、数学と理科の中から知識を問う問題及び知識の活用について問う問題で競うものとする。各科目の枠を超えた複合的な問題が出題されることもある。
また、各地区の計画に基づき、実技競技を実施しても良い。実験競技は、理科、数学に関わる観察・実験等を競うものとする。
- (2) 県大会：筆記競技(競技時間：60分、競技得点：50点×5題=250点)
実技競技(競技時間：120分、競技得点：250点)
筆記競技は、数学と理科の中から知識を問う問題及び知識の活用について問う問題で競うものとする。各科目の枠を超えた複合的な問題が出題されることもある。実技競技は、ものづくりの能力、コミュニケーション能力等を用いて課題を解決する力を競うものとする。

8 競技のルール

- (1) 筆記競技、実験競技ともに、各チーム3名で協働し、相談したり、問題を分担するなどしたりして解答してよい。
- (2) 競技途中でのメンバーの交代は不可とする。
- (3) 競技中は他チームとの交流等の接触は不可とする。
- (4) 競技中の図書や参考書等の使用は認めない。また携帯電話、スマートウォッチ等、外部と連絡可能な通信機能付き電子器機の持ち込みは不可とする。
- (5) 競技会場での飲食は原則として禁止とする。ただし、特別な事情で飲水の必要がある場合には、飲む前に競技監督に申し出ること。※水筒等は事前に競技机の下に置き、競技監督に事情を伝えること。

9 表彰等

- (1) 筆記競技と実技競技の合計得点によって順位を決定し表彰する。
- (2) 次の通り表彰を行う。
 - ア. 総合第 1 位～3 位 イ. 筆記競技 1 位 ウ. 実技競技 1 位
- (3) 総合優勝、準優勝チームは、沖縄県代表チームとして令和 7 年 12 月に兵庫県姫路市で開催される「第 13 回科学の甲子園ジュニア」全国大会に推薦する。
(諸事情により優勝、準優勝チームが不参加となった場合は 3 位のチームを推薦する)

10 費用負担

(1) 県大会

各地区代表が参加する沖縄県大会の引率・交通費用等について、本島内の中学校の選手の移動等については各学校で対応する。(交通費の支給はなし)

※宮古・八重山地区については交通費・宿泊費を支給する。費用については、県規定に基づくため上限あり。

(2) 全国大会

優勝、準優勝チームが派遣される「科学の甲子園ジュニア全国大会」の引率及び選手の派遣費用等は、国立研究開発法人科学技術振興機構 (J S T) から支給される。

11 運営体制

- (1) 「科学の甲子園ジュニア沖縄県大会実行委員会」を設置し大会を運営する。
- (2) 実行委員会の本部を、沖縄県立総合教育センター理科研修棟に置く。
- (3) 事務局を、沖縄県教育庁義務教育課に置く。
- (4) 各学校の引率教師に、実行委員会から競技運営等の協力をお願いする場合もある。

12 救護体制

(1) 救急連絡先

沖縄市消防本部 泡瀬出張所 (沖縄市泡瀬 1-11-3、TEL 098-921-1538)

(2) 会場周辺の医療機関

病院名	診療科	電話番号	住所
東部クリニック	内科、脳神経外科	098-932-0111	沖縄市与儀 3-9-1
中頭病院	総合	098-939-1300	沖縄市知花 6-25-5
中部徳洲会病院	総合	098-932-1110	北中城村字比嘉 801 番地
県立中部病院	総合	098-904-2293	うるま市字宮里 281 番地

(3) 救護者への対応

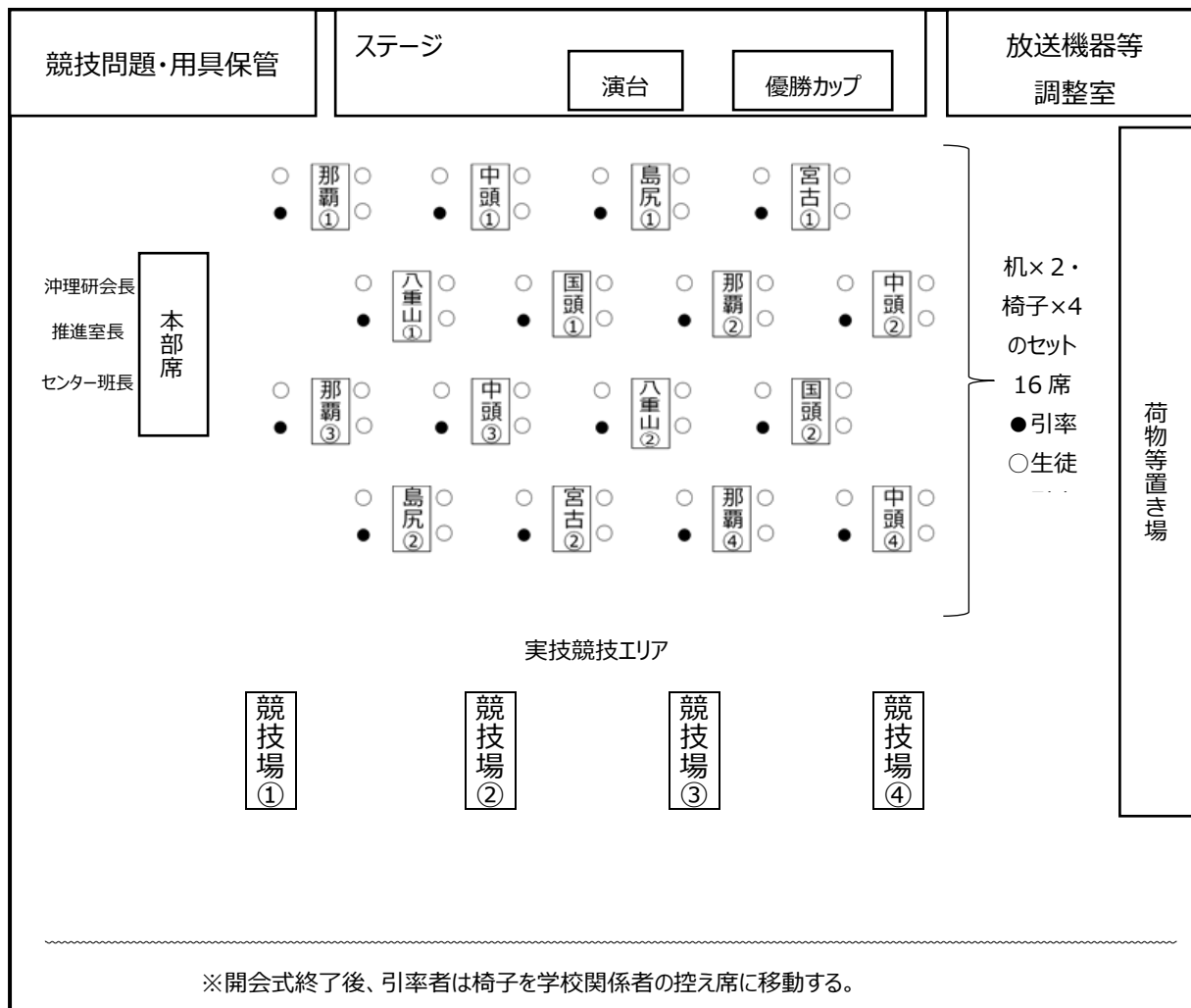
- ① 気分不良等一時的な対応が必要であると引率者が判断した場合は、救護所を案内する。(救護所は多目的研修棟内に設置する。)
- ② 発熱等の場合は引率者に引き渡し、医療機関での診断を促す。
- ③ 緊急な対応が必要な場合は、消防への連絡を行ない、救急車での搬送を行う。

13 その他

- (1) 競技会場には、原則として、関係者(引率・学校関係者・保護者)以外立ち入り禁止とする。
- (2) 観戦者(保護者、学校関係者)については、舞台付近に応援場所を設ける。ただし、1 チームからの観戦者は 4 名以内(引率を含める)とする。
- (3) 報道機関については入場を認める。ただし、競技中のインタビューは認めない。
- (4) 競技会場(多目的研修棟)での飲食については禁止とする。
- (5) 昼食については屋外または指定された場所でとる。
- (6) 大会中にでたゴミは、各自責任をもって持ち帰ること。
- (7) 自然災害や事故等により大会開催及び当日の日程の消化が困難な場合は、実行委員長が決定・指示をし、運営に携わるものは、参加者の安全確保に努める。

1 4 会場配置図（沖縄県立総合教育センター多目的研修棟多目的ホール）会場図

(1) 会場図① 開架式・閉会式会場図



(2) 会場図② 筆記競技・実技協議 (※競技内容により変更有)

